

基本情報	データ	出典・更新情報
総人口および人口密度	<p>【総人口】 5127万人(2016)</p> <p>【人口密度】512人/㎢</p>	<p><人口および人口密度> 外務省(2017). 大韓民国 http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/korea/data.html 最終アクセス日：2020年3月6日</p>
宗教及び言語	<p>【宗教】 宗教人口比率53.1% (うち仏教：42.9%、プロテスタント：34.5%、カトリック：20.6%、その他：2.0%)</p> <p>【言語】 韓国語</p>	<p><宗教および言語、義務教育> 外務省(2017). 大韓民国 http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/korea/data.html 最終アクセス日：2020年3月6日</p>
識字率	<p>ほぼ100%</p>	<p>外務省(2017). 大韓民国 http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/korea/data.html 最終アクセス日：2020年3月6日</p>
義務教育	<p>学校制度：6・3・3・4制 義務教育期間：6歳～15歳 (小学校：満6歳～12歳、1～6年生、就学率98.1% 中学校：満12歳～15歳、1～3年生、就学率94.9%) 学期制：1学期 3月1日～7月 2学期 8月下旬～2月末日 ※高等学校への進学率は99.7%。4年生大学進学率は69.8%。いずれも最近5年間は同水準。</p>	<p>外務省(2017)：諸外国・地域の学校情報 https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/world_school/01asia/infoC10700.html 最終アクセス日：2020年3月6日</p>
看護教育制度	<p>①准看護師等に相当する資格名称及び修業年限¹⁾</p> <p>無</p> <p>②看護師養成教育および修業年限^{2) 3)}</p> <p>2011年に4年制大学一本化の法案が可決し、2017年度入学生からは韓国看護教育評価機構 KABONE (Korean Accreditation Board of Nursing Education、2004年に看護の教育・免許・資格等を管轄するために国によって設立された組織。韓国看護協会の中に位置づく) が</p>	

、看護師国家試験適応プログラムとして認可した4年制大学のみとなる（約110校）。

これまでは、Diploma nursing program(短大レベルの看護専門大学3年間)と、Bachelor of science in nursing(大学4年間)があった(2009年：専門59校、大学73校)。大学の中に、RN取得後、働きながら1年間でBSN取得するコースがあり(RN—BSN)、積極的に学士の数を増やしていた。2011年から、KABONEが、33校の3年制専門大学校を選別し、4年制大学移行への指導と認可を行う。

看護大学2015年3月現在、170校 必須取得単位 140単位

2017年よりKABONEが認証した大学を卒業した者のみ看護師国家試験受験資格が得られる。

③准看護師から看護師への移行教育および修業年限¹⁾

無

④助産師：助産師学校/看護学校および修業年限¹⁾

看護師免許取得後、助産師養成機関で1年の教育を受けて、助産師の国家試験を受ける。

⑤大学院：修士課程/博士課程および修業年限¹⁾

・修士課程：2年(38校)(2005)

2004年から、23の大学院修士課程で「APNコース(上級実践看護師)」を開始する。現在、13種類(在宅、感染、老年、麻酔、公衆衛生、手術、救急、精神保健、がん、急性、緩和、小児、成人)APN資格の受験資格要件は、10年以内に当該領域の3年間の実務経験があることと、APNコース修士修了していることである。資格試験は筆記と口頭と実技で、5年毎の更新がある。KABONEが、教育・免許・資格試験の管理をしている。2013年、13,502人が認定されている

・博士課程：3年(19校)(2005)

※2007年現在 修士課程 50課程 博士課程 18課程

⑥免許制度(資格取得試験の有無)

国家試験に合格するとRNとして認定される。

⑦継続教育(免許更新制度)²⁾

2011年、医療従事者(医師、歯科医師、韓医師、看護師)の免許更新制度が導入された。継続教育の認定と免許維持に適した実践レポートの提出を求める。3年毎の更新である。

⑧その他⁴⁾

保健師：保健師に相当する資格はなく、基礎教育は2017年度生から4年制看護大学に一元化され、教育課程の中にpublic healthは含まれている。"Health Nurse"という看護師の一分野。修士課程APNコース13種類の中の1つにpublic healthがある。

NP：なし

出典

1) 駐日本大韓民国大使館(2014)

<http://japanese.korea.net/AboutKorea/Society/Education-Research-Industry><看護教育課程>

- 2) 韓国看護協会 2011年のニューズレター
<http://en.koreanurse.or.kr/index.php>
- 3) 韓国看護教育評価機構 (Korean Accreditation Board of Nursing Education : KABONE)
<http://en.koreanurse.or.kr/projects/kabne.php>
- 4) Inatomi, K., & Nomura, S. (2016) Nursing Education in Korea –A Comparison with Nursing Education in Japan and the United States-.
The Juntendo Medical Journal, 16(1), 406-411. https://www.jstage.jst.go.jp/article/jmj/62/5/62_406/_article
- 5) 韓水正, 金英順, 野村志保子 (2013) 韓国における看護教育制度 順天堂大学保健看護学部 順天堂保健看護研究 2, 52-60.
<http://www.juntendo.ac.jp/hsn/albums/abm.php?f=abm00014022.pdf>